

学校図書館だより

vol.6

令和6年9月30日 杉並区立高井戸中学校 学校図書館発行 司書 山内麻央

☆本がより探しやすくなりました☆



夏休みの3日間、卒業生のO.R.さん(都立N高・1年)が、高校の「総合的な探究の時間」の一環で、学校図書館の仕事を体験しました。学校図書館をより使いやすくするために、分類番号シールの貼り替えや、差込表示版のシール貼り、分類検討のための、他館の分類検索などをいました。

日本の歴史の分類210を細分化しました。

- 例
210.23 旧石器時代
210.25 縄文時代
210.27 弥生時代

というように、より目的の本にたどりつきやすくなりました。

さらに、社会科の小野先生からの依頼で、伝記の分類289は、出身地により細分化しました。

- 例
289.1 伝記 日本出身
289.3 伝記 ヨーロッパ・西洋出身

さらに、哲学者、宗教家は1分類。
芸術家・スポーツマンは7分類。

詩人、作家は9分類に変更しました。

例えば、この本は、
伝記の分類289ではなく、
球技・サッカーの分類783.47
の棚に入っています。

『VISION 夢を叶える逆算思考』
三苦薙 双葉社 783.47

☆前期図書委員会の活躍☆

前期図書委員会は、5つのチームに分かれてイベントを企画しました。9月はイベントの開催も重なり、お昼の平均来館者数は驚異の72人(9/25現在)でした。図書委員のみなさん、そして返却作業等、有志で手伝ってくれたみなさん、本当に助かりました。みんなの力で、楽しい、居心地の良い学校図書館に進化しています。

しおりチーム
返却期限のしおり
新作登場です!!

シークレットイベントチーム
9/10に開催しました。
全問正解者は、
お昼の放送で発表!!



展示チーム

1学期の貸出ランキングや図書委員の
オススメの展示を行っています。
引き続き、学芸発表会関連の展示も
行っています。

ログインボーナスチーム
9/9~9/13に開催しました。
参加者には、ステキなプレゼント
がありました☆

高井戸図書館とのコラボチーム

10/8から高井戸図書館の
YAコーナーにて、コラボ展
示が始まります☆

★参加者募集★

第21回すぎなみ本の帯アイデア賞

その本が読みたくなるような帯を制作し、本にかけて提出してください。

用紙の種類、字体、字数は自由。短い文だけでなく、写真、絵などを入れてもかまいません。
何点応募してもかまいませんが、校内で選抜を行い、本審査への提出は一人一点までとなります。

応募締め切り 10月17日(水)昼休み 学校図書館司書山内まで提出

※2年生は国語科の授業で取り組みますので、中野先生の指示にしたがってください。

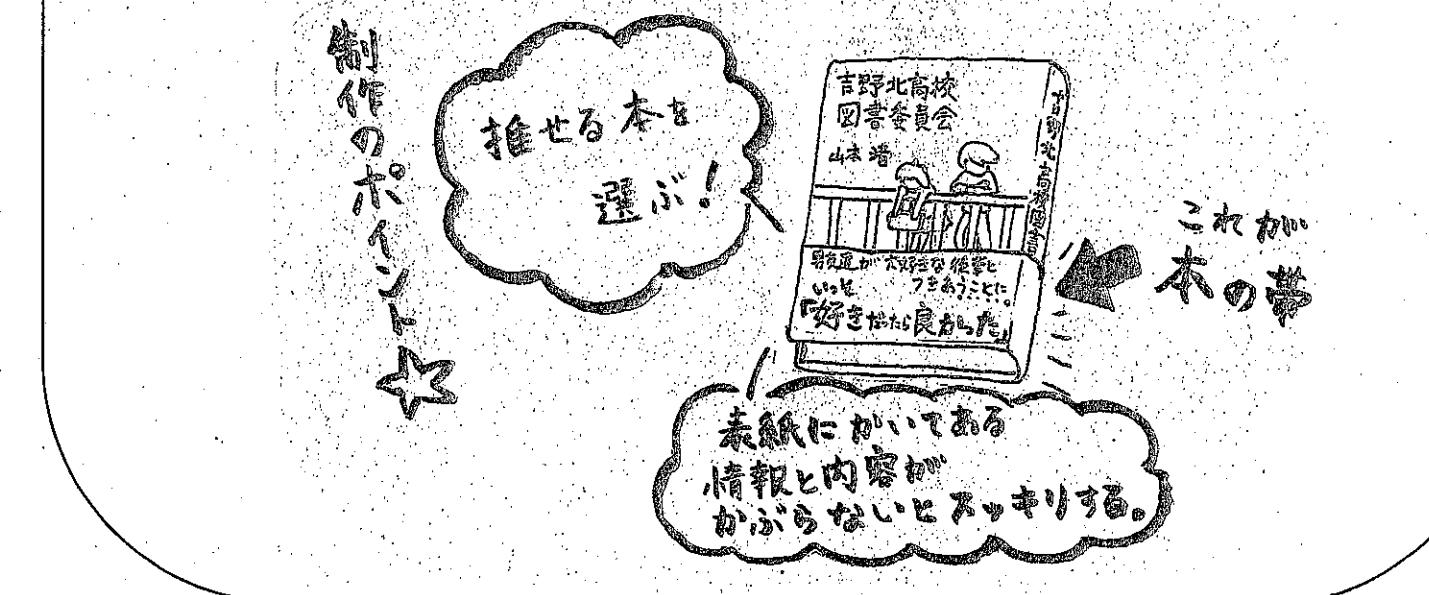
注意点

- ① 本は、学校図書館の本に限る。
- ② 貸出手続きをしてから、制作を行う。
- ③ 作中の言葉や文章を引用するときは、「」などを使って引用したことがわかるように区別をする。
- ④ 本の帯の裏(内側)に学年・組・名前を記入する。
- ⑤ 本の帯の裏(内側)に本の題名を記入する。

本の帯に使用する本は、貸出冊数には数えませんので、貸出上限冊数は提出本を除いた5冊で変わりありません。

提出された本は、貸出期間を延長し、審査後にこちらで返却手続きを行います。

作品を館内で展示、受賞者は作品と共に氏名を学校図書館だより等で紹介することをご了承ください。



☆☆本の帯制作コーナーを作りました☆☆

色紙等を準備しています。また、昨年度の受賞作品を紹介している冊子を展示しています。

学校図書館だより

Vol.7

令和6年10月16日 杉並区立高井戸中学校図書館発行 学校司書 山内麻央

2025年「杉並区子ども読書月間標語」大賞受賞！！

今年は応募総数 952点の中から大賞1点、入賞3点が選ばれました。大賞作品には、本校の木谷誠眞さんの作品が選ばれました。おめでとうございます！木谷さんの作品は、来年の杉並区子ども読書月間啓発ポスターに掲載されます。

大賞 「あつ、本読も。」

1-A 木谷 誠眞さん

また、本を読みたくなるような良い作品がたくさん集まりましたので、先生方にご協力いただいて、校内賞を作りました。紹介します。

学校図書館・高津館長賞 「ページ開け 今日も行こうよ 宇宙旅行」 1-A O.T さん

- 1年国語科・矢部賞
「今日も、明日も、いつもとちょっとちがう自分になる。」 1-A K.H さん
「本の中 ここでは僕が 神さまだ」 1-B I.S さん
「また一つ 思いつながる この場所で」 1-C S.S さん
「本から育つ、本を育てる」 1-D H.N さん
「本開く度始まる旅」 1-E I.U さん

- 2年国語科・中野賞
「本は心の扉をひらく鍵だ。」 2-A H.K さん
「本が読みたいという気持ちに理由は必要か？」 2-B Y.S さん
「小さな本にも、大きな物語がつまっている。」 2-C M.R さん
「本はワクワクのワーク」 2-D T.R さん
「本におぼれてbook book book」 2-D M.S さん

- 国語科・久保賞
「ページの波 しおりの船を およがせて 本の旅へ さあ でかけよう」 1-B N.H さん
国語科・和田賞
「文字の森 よめばよむほど 迷いこむ」 1-E S.Y さん
司書教諭・右近賞
「本の海 あらたな 出会いに 出航しよう」 2-D I.H さん
副校長・西尾賞
「この一冊を、未来への一步に」 2-B T.I さん

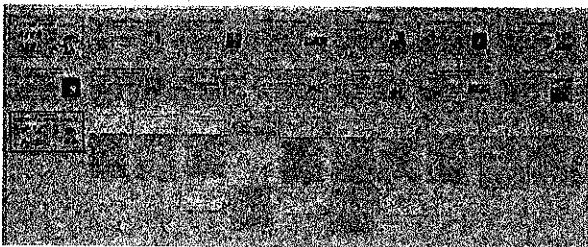
1年生は国語科・矢部先生、2年生は国語科・中野先生の授業で取り組みました。矢部先生、中野先生には各クラスから、高津館長、西尾副校長先生、司書教諭の右近先生、国語科の和田先生、久保先生には、全体の中から選んでいただきました。

【探究学習】

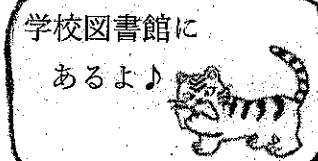
1年社会科・小野先生の夏休みの課題、「学習内容をより理解するために…おすすめ作品紹介」と、「授業で気になったこと、調べてみました。ナゾトキ」の提出作品が、1年生の教室の前に展示してあります。その中から、「ナゾトキ」の優秀作品が高井戸図書館に出張展示されています。同じ授業を聞いて、それぞれどのような疑問を持ち、どのようなプロセスを経て、そのナゾを解いたのか知ることができます。

高井戸図書館への出張展示

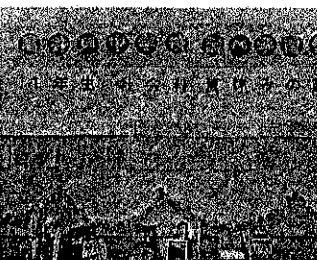
1年生の教室前展示



「学習内容をより理解するために…おすすめ作品紹介」の資料で、学校図書館にあるものには、

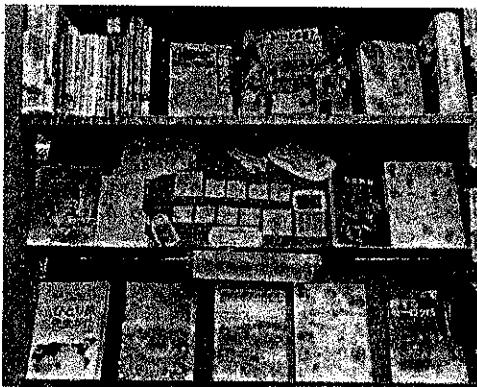


↑このシールが貼ってあります。



2階のギャラリーコーナーで
11/4(月)まで展示

【図書委員会×高井戸図書館の展示】



高井戸図書館のYAコーナーで、前期図書委員会の高井戸図書館チームが展示をしています。今回のテーマは、「旅にもっていきたい1冊」ということで、移動時間を楽しく過ごせそうな本や、旅先のことが調べられる本などを展示しています。



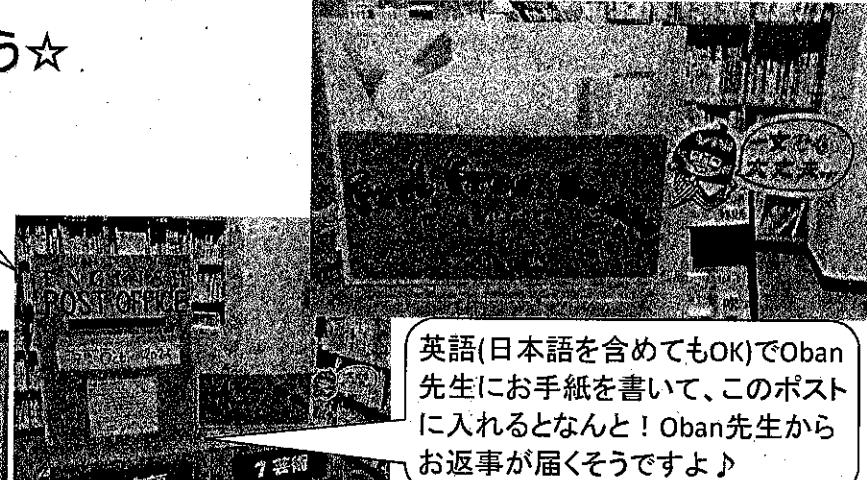
福田翔太郎/発行・編集人
Doo Doo Doo! Z

※見慣れないZは雑誌コーナーにあるよのマークです。

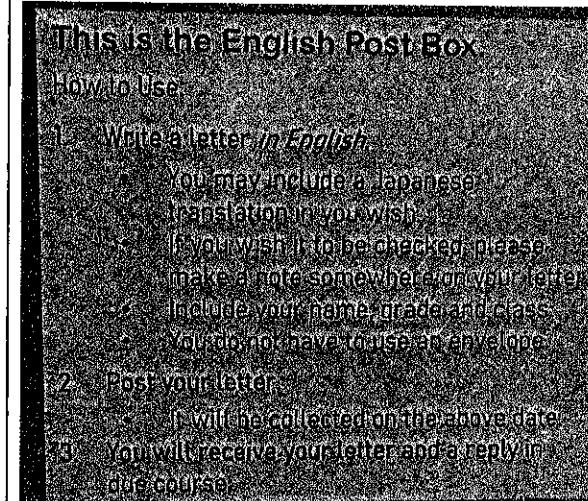
杉並区を中心に配布されていた「子ども達のオリジナリティを引き出す！」？サッカー情報誌『ピテカントロップス』が6年ぶりに発行されました。この雑誌の発行者あり、編集者でもある福田翔太郎さんは、小・中学時代はサッカーとファッショング雑誌に没頭。この雑誌を作りたくて株式会社を設立した、意欲的な人物。サッカーを通して、世界の広さと面白を感じる雑誌です。

☆Oban先生に手紙を書こう☆

8分類・言語の棚の上に、
ALT Oban Lewsley先生の手作り
「ENGLISH POST OFFICE」があります。



英語(日本語を含めてもOK)でOban先生にお手紙を書いて、このポストに入れるとなんと！Oban先生からお返事が届くそうですよ♪



使い方を読んでみよう。英語辞典がお役立ち！

include…ふくむ
translation…翻訳、訳文
grade…学年
envelope…封筒
collect…集める、収集する、集まる
above… …の上に、…の上の上
receive…受け取る、受ける
reply…答える、返事をする

参考図書
『Challenge 中学英和辞典 第2版』
ペネッセコーポレーション 2016